



気候と大気浄化の国際 パートナーシップ

気候と大気浄化の国際パートナーシップ(Climate Clean Air Coalition (CCAC))はブラック・カーボンやメタン等の短寿命気候汚染物質(Short-lived Climate Pollutants (SLCP))の排出削減を目的として設立されました。SLCPは気候変動と大気汚染の原因として特定されており、迅速な対応が求められています。そのため、CCACは気候変動と大気環境の両者の改善を見据えた統合的なアプローチにより各国の対策を支援しています。これを通じて、国連持続可能な開発目標(SDGs)の達成とともに、パリ協定における地球温暖化対策目標の実現に向けて取り組んでいます。

パートナーとの協働

2012年から現在に至り、CCACには300を超えるパートナーが協働に参加しており、世界的ネットワークへと成長してきました。これにより世界各地において支援活動を展開することが可能となっています。

ネットワークには各国政府、地方自治体、政府間組織、金融機関、およびSLCP対策に取り組む市民社会団体が自発的に参加しています。

CCACの活動

CCACは次の4つの主要戦略に基づき、CCACは4つの戦略に基づいた活動・支援に取り組んでいます。

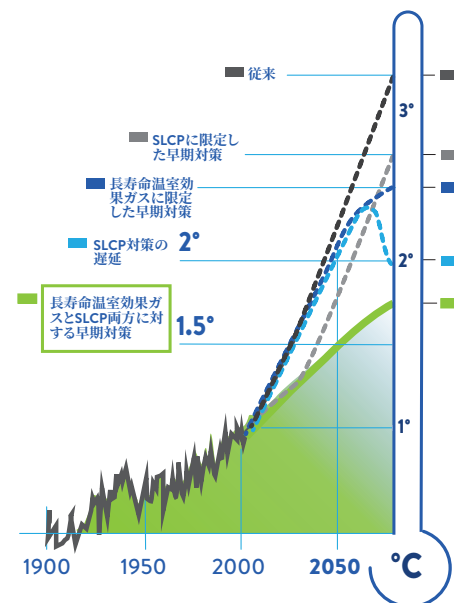
- ナレッジの共有、技術・制度設計における能力構築の支援によりSLCP対策に向けた変革を実現する
- 政府、民間機関、市民社会等のあらゆる対象へのアドボカシーを通じてSLCP対策への支援を動員する
- SLCP対策の大規模展開を実現するための活動資金の動員を目指す
- 科学的知見を強化することで、意思決定者によるSLCP対策の採択拡大を目指す



**CLIMATE &
CLEAN AIR
COALITION**
TO REDUCE SHORT-LIVED
CLIMATE POLLUTANTS

FAST ACTION • QUICK RESULTS • MULTIPLE BENEFITS

1.5°Cへの道筋



気候変動の原因となる全ての汚染物質への迅速な対策がパリ協定の達成を可能とします：



気候

2050年までに0.6度の温度上昇を回避



健康

大気汚染による年間の早期死亡を240万人回避



食料安全保障

主要4農産物の収穫量損失を年間520万トン回避



持続可能な開発目標 (SDG)

大気環境、健康、食料安全保障に関連するSDGの達成に貢献

気候と大気浄化の国際 パートナーシップについて

科学に基づく行動

CCACは科学的知見に基づいて取り組むことを行動指針にしています。国連環境計画 (UN Environment) や世界気象機関 (WMO) により提唱される手法を活用することで、気候変動と大気汚染の両者の課題解決に向けて迅速かつ低コストの対策を支援しています。

分野別の11のイニシアティブによる活動を通じて、短寿命気候汚染物質 (SLCP) の排出削減に向けた政策・施策の立案を支援しています。また、短期間で効果的にSLCPの排出削減に成功した施策及び事例の共有を進めています。



支援メニュー

- ・ 研修・トレーニング及び組織強化
- ・ 法律、規制、政策、計画の策定支援
- ・ 実証実験のサポート
- ・ 政治的アウトリーチ及び啓発キャンペーン
- ・ 協調資金提供及び資金動員促進に向けたサポート
- ・ ナレッジ及びツールの開発
- ・ 専門家によるサポート

ガバナンス体制

CCACはパートナー国により主導されるネットワークです。

多様なパートナーと共に運営することで、科学的知見に基づきSLCPに対して効果的な活動を実施しています。

ハイレベル会合
ワーキング・グループ
運営委員会
科学的諮問パネル
事務局

90 を超す パートナー

85カ国、
107都市、
地域等で軽減活動を実施

11のイニシアティブ

セクター別対策イニシアティブ

農業

煉瓦製造

冷凍/空調

交通

家庭用エネルギー

石油/ガス

廃棄物

機能別対策

ファイナンス

健康・公衆衛生

国家行動計画

地域別アセスメント

資金調達



\$4,200万

パートナーからの協調資金提供

\$5,400万

イニシアチブに分配



ccacoalition.org



CCAC 事務局
secretariat@ccacoalition.org
Tel: +331.44.37.14.73

- @CCACoalition
- facebook.com/ccacoalition
- linkedin.com/company/ccacoalition
- ccacoalition.org



CLIMATE &
CLEAN AIR
COALITION
TO REDUCE SHORT-LIVED
CLIMATE POLLUTANTS

FAST ACTION • QUICK RESULTS • MULTIPLE BENEFITS

気候と大気浄化の国際パートナーシップ (CCAC) による短寿命機構汚染物質 (SLCP) 削減に向けた対策とその効果

短寿命気候汚染物質 (SLCP) の地球温暖化係数は二酸化炭素 (CO_2) をはるかに凌ぎます。また、SLCPの中には人体、生態系、農業生産性に悪影響を及ぼす、危険な汚染物質もあります。一方で、大気中に存在する期間がはるかに短く、その削減は短期的な温暖化削減に効果的とされています。

SLCPを大気中から迅速に取り除くことで地球温暖化対策を図るために、迅速かつ協調による対策が重要となります。

物質	人為起源	大気中での寿命
黒色炭素 (BC)		日
メタン (CH_4)		12年
対流圏オゾン (O_3)		週
ハイドロフルオロカーボン (HFCs)		15年 (使用加重)

長寿命気候汚染物質 緩和に向けたより長期的な対応

二酸化炭素 (CO_2)	CO_2 をはじめとする長寿命温室効果ガスの迅速、徹底的、かつ持続的な削減が長期的な地球温度の上昇を安定させる上で必要。	最大60% <100年 最大25% >1000年
-------------------------	---	-----------------------------------

短期的効果

地球温暖化によってSLCPは二酸化炭素に次ぐ45%の原因となっています。また、SLCPは大気汚染による早期死亡の一因であり、その数は年間7百万人に昇ります。更に、毎年1億1,100万トンの農産物収穫量損失の原因となっています。



健康・公衆衛生に対する有害性



食の安全保障の阻害



気温の上昇



氷・雪の溶解加速



不安定な気候



短寿命気候汚染物質 (SLCP)

ソリューション

ブラックカーボン、メタン、HFCの排出を削減する費用効果の高い多様な施策を用意しています。

これらの施策を活用することで2050年までに以下の通りの排出削減が可能です。



気候変動への効果



2050年までに0.6度の温暖化を回避

2018年の気候変動に関する政府間パネル (IPCC) 特別報告書は、SLCPとCO₂の軽減対策を同時に行うことが、パリ協定目標を達成するための唯一の方法であることを示しています。

SLCPに対して迅速な対策を行うことで、2050年までに0.5度超の温暖化を回避することが可能です。更に、2050年までに北極で予測されている温度上昇の50%超を避けることを可能とします。これにより、北極の永久凍土層の溶解により不可逆的に発生する二酸化炭素およびメタンの放出等の、気候変動における転換点を超えることにより引き起こされるリスクを軽減することが可能です。

持続可能な開発へのメリット

SLCP削減対策により、持続可能な開発課題の他の領域においてもメリットがあります。これらのメリットは対策の実行により迅速な効果をもたらします。



健康

大気汚染による年間の早期死亡を240万人回避



食の安全保障

主要4農産物の収穫量損失を年間520万トン回避

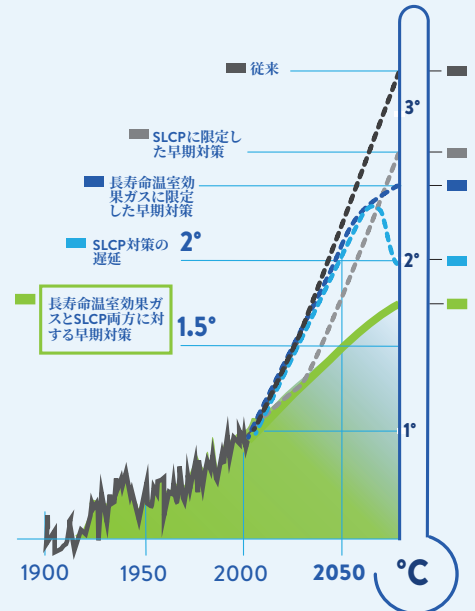


持続可能な開発目標 (SDG)

大気環境、健康・公衆衛生、食の安全保障に関連するSDGの達成に寄与

気候緩和の道筋

2050年までに地球温暖化回避



ccacoalition.org



CCAC 事務局
secretariat@ccacoalition.org
Tel: +331.44.37.14.73

@CCACoalition
facebook.com/ccacoalition
linkedin.com/company/ccacoalition
ccacoalition.org



短寿命気候汚染物質 (SLCP)削減対策に向けた ファイナンス

気候と大気浄化の国際パートナーシップ(CCAC)に資金提供することで、気候変動対策における大きな成果が約束されます。

CCACはパリ協定の目標達成にとって必要不可欠であるSLCP削減に取り組む唯一の国際的な機関です。

資金提供により可能となるCCACのサポート

大規模に排出削減を実現するために以下の対策を迅速に実施します。

- ・政策形成支援
- ・トレーニング・研修及び能力強化
- ・支援対象のニーズに応じたサポート
- ・プロジェクト計画及び実行可能性の評価
- ・科学的支援及び研究

資金投入可能なプロジェクトの資金供給経路:

CCACは、世界銀行や地域の開発銀行・緑の気候基金や地球環境ファシリティ等の開発金融機関と連携することで、プロジェクト形成のサポートも実施しています。

CCACへの資金提供により産み出される効果



気候

2050年までに0.6度分の
温暖化を回避



食の安全保障

主要4農産物の収穫量損失
を年間520万トン回避



健康・公衆衛生

大気汚染による年間の
早期死亡を年間240万人
回避



持続可能な開発目標(SDG)

大気環境、健康・公衆衛生、食の安
全保障に関連するSDGの達成に
貢献



**CLIMATE &
CLEAN AIR
COALITION**
TO REDUCE SHORT-LIVED
CLIMATE POLLUTANTS

FAST ACTION • QUICK RESULTS • MULTIPLE BENEFITS

CCAC これまでの成果

CCAC との協
働国

政策立案・改
革への貢献



27 の法規制の立案あるいは
改善により、の廃棄物、交
通、煉瓦製造について17カ
国を支援

廃棄物管理の改善
等の100以上の政策
サポートおよび計画を70
都市で実施



65 | 

コミュニティ

48

カ国の組織能力を
改善

120以上の分析・
ガイドラインや
ツールの開発



30,000

人日の研修



160以上

の政治的キャンペーン・制作改革のため
のイベントを開催

短寿命気候汚染物質 (SLCP) 削減の対策に向けたファイナ ンス

気候と大気浄化の国際パートナーシップ (CCAC) を通し たサポート

パートナー国への支援を通じて温暖化防止に迅速に貢献
2012年の設立時パートナー国は6カ国でスタートしましたが、2018年には60カ国
にまで増え、全ての地域をカバーしています。

CCACはナレッジの共有を通して短寿命気候汚染物質 (SLCP) の削減に関する認
識と能力を強化することで、優先的に対処すべき課題を特定します。その上で、
国・地域・都市・コミュニティと共にSLCP対策に協動的に取り組んでいます。

戦略的な資金動員がもたらす成果

CCACはパートナー国の政治的及び政策的意思決定を目指して支援を実施する
ため、単一のプロジェクトの成果を超えて構造的な影響をパートナー国に及ぼし
ます。

効率性と透明性が確保された資金 マネジメント

CCAC信託基金は国連環境計画により
効果的に管理されています。

ドナー及びパートナーがCCACの取り
組みをサポートしています：

- ・ 戦略を策定し、優先課題を特定
- ・ 新たなイニシアティブを提案する
- ・ 対策に向けて効率的に資金を分配
する
- ・ 対策の実行を密にサポートする
- ・ これらの結果、SLCP削減の目標を達
成する



サポートに割り当てられた
資金実績

\$5,400万

現場での活動に割り当て
実施率: 75%

協動的資金提供

\$4,200万

パートナーからの資金提供

CCACにおけるイニシアティブ

農業
煉瓦製造
冷凍/空調
交通
家庭用エネルギー
石油/ガス
廃棄物
ファイナンス
健康・公衆衛生
国家行動計画
地域別アセスメント

IPCCは、地球の温度上昇を1.5度未
満に抑制するため、SLCP対策実施
の重要性を指摘しています。

“ 具体的なSLCP対
策の実施を目標
とした、自発的な
協働をベースと
する柔軟なプラッ
トフォーム ”

CCACのパートナー

- ・ 国
- ・ 開発銀行
- ・ 非政府機関 (NGOs)
- ・ 国連機関
- ・ 慈善組織
- ・ 民間セクター
- ・ 研究者
- ・ シンクタンク
- ・ 地方自治体
- ・ 都市
- ・ 各国の現地組織



ccacoalition.org/funding



CCAC 事務局
secretariat@ccacoalition.org
Tel: +331.44.37.14.73

[@CCACoalition](https://twitter.com/CCACoalition)
facebook.com/ccacoalition
linkedin.com/company/ccacoalition
ccacoalition.org